

令和 7 年 7 月 1 2 日
水木交流センター 大会議室

[illegible]

※各支部での課題、不明点他がある場合は（内山）悦副会長にご相談ください。
（内山）悦副会長 Eメール：uchiyan75@gmail.com

各専門部 6月の事業報告、7月・8月の事業計画

担当役員	専門部	6月事業報告	7月事業計画(案)	8月事業計画(案)
(大木)	総務部	1)6/14(土)10:00 第2回常任役員会 大会議室 2)総務部会6/28(土)10:00～ 交流室(6名参加)	1)水木小七夕飾り:7/7(月)～11(金) 2)7/12(土)10:00 第3回常任役員会 大会議室(水木まつり実行委員会) 3)7/20日立市一斉ラジオ体操の日	1)水木学区コミュニティだより 8月20日号発行
(古川)	広報部	1)「水木144号」発行	1)「水木145号」取材・編集	1)「水木145号」編集・校正
(内山) (大木)	自主 防災部	1)6/7(土)13:00-14:00 防災部会 (部長・副部長・推進員) 2)6/29(日)9:00～ 救命講習会 和室1号(21名参加)	1)7/5(土)10:00～防災部会 会議室2号(役員4名) 2)7/12(土)13:00～防災部会 4, 5号会議室 (推進員含め27名予定)	1)8/3(日)原燃東海第二発電所 見学(現在12名応募) 2)8/16(土)10:00～11:00 自主防災部会(交流室) 3)8/24(日)10:00～「水木学区 防災の集い」説明会
(黒澤)	防犯パト ロール	1)学区内パトロール隊巡視 2)防犯情報提供	1)学区内パトロール隊巡視 2)防犯情報提供 3)7/18(金)水木小学校終業式の 見守り一斉パトロール	1)学区内パトロール隊巡視 2)防犯情報提供
(大木)	環境部	1)不法投棄監視パトロール 2)毎月19日はトンゴの日(ゴミ拾い) 3)6/14(土)地域一斉清掃・除草 ごみゼロ、くさゼロ 4)第2日曜(6/8日)水木海岸清掃 5)6/15(日)イトヨの里自然観察会 事前調査	1)7/13(日)水木ビーチクリーン 大作戦(7:40受付、8:00から) 2)不法投棄監視パトロール 3)毎月19日はトンゴの日(ゴミ拾い)	1)不法投棄監視パトロール 2)毎月19日はトンゴの日(ゴミ拾い)
	青少年 育成部	1)6/21(土)青少年育成部会 17:00～宿泊体験準備打合せ	1)7/19(土)青少年育成部会 17:00～19:00	1)8/2(土)～8/3(日) かみすわ山荘「夏の宿泊体験」
(古川)	文化部	1)泉神社御出社大祭写真展示 交流センターロビー 2)6/8(日)文化部会(全体会) 14:00～会議室2号	1)「泉神社御出社」写真展 ロビー展示;7/18まで	1)8/19(土)～ドリームさん 洋裁作品展示予定
	健康 推進部	1)第1, 第2(金)健康運動教室 (6/6, 6/13)	1)第2, 第4(金)健康運動教室 (7/11, 7/25)	1)第2, 第4(金)健康運動教室 (8/8, 8/22)
(対馬)	スポーツ 部	1)6/1(日)日立市地区体育振興会 総会(日立市多賀市民会館) 2)6/22(日)スポーツ部会	1)7/20日立市ラジオ体操の日	
(古川)	社 協	1)おもちゃライブラリー(月曜・5回) 2)ふれあい健康クラブ (第一、第三金曜) 3)ふれあいサロン(地区内4サロン) (1回/月～2回/月) 4)ネットワーク訪問(安否確認) 5)5/28(水)ふれあい回収(6月分) 6)6/11(水)学区内4サロン 合同事業(ゲーム大会) 7)6/16(月)地区別キーパーソン会議 (和田前AP集会所) 8)6/24(火)定例役員会 9)6/24(火)市社協子育て支援 機関との情報交換会 10)強化事業(安否確認他)2件	1)おもちゃライブラリー(月曜・3回) 2)ふれあい健康クラブ (第一、第三金曜) 3)ふれあいサロン(地区内4サロン) (1回/月～2回/月) 4)ネットワーク訪問(安否確認) 5)7/1(火)市社協 R7年度 第1回地域福祉推進会議 6)7/2(水)ふれあい回収(7月分) 7)7/2(水)市社協子育て支援 活動実践講座(大みか交流セ) 8)7/3(木)市社協R7年度第1回 南部子どもの広場事業情報交換会 9)7/17(木)地域別キーパーソン 会議(弥平台AP集会所) 10)7/22(火)定例役員会 11)強化事業(安否確認他)2件	1)おもちゃライブラリー(月曜・3回) 2)ふれあい健康クラブ (第一、第三金曜) 3)ふれあいサロン(地区内4サロン) (1回/月) 4)ネットワーク訪問(安否確認) 5)7/30(水)ふれあい回収(8月分) 6)8/21(木)地域別キーパーソン 会議(みかの原団地集会所) 7)8/24(日)親子ふれあい事業 (きららの里、南部消防署) 8)8/26(火)定例役員会 9)強化事業(安否確認他)2件

避難所開設運営訓練 実施要領

- 1 実施日時 令和7年7月10日(木) 午後2時から午後4時30分まで(予定)
- 2 開設避難所 小中学校10か所・交流センター13か所 計23か所
- 3 対象職員 122名 {

開設担当者 30名(各3名×10校) ※小中学校のみ
 避難所運営班 92名(各4名×23か所)

}
- 4 訓練内容 平日の勤務時間中に豪雨災害が発生したことを想定し、職員参集メールを合図に、各部内の避難所運営職員(開設担当及び避難所運営班)が市役所から各避難所に向かい、自主防災組織との協働により、避難所の開設、本部との通信、備蓄倉庫の確認、資機材の取扱い訓練等を行う。
- 5 訓練の流れ
 - (1) 訓練当日、勤務時間中に豪雨災害が発生したことを想定し、午後2時に職員参集メール(避難所の開設)を配信する。
 - (2) 職員参集メール受信後(豪雨災害発生後)、避難所23か所を迅速に開設するため、開設担当(3名)は先に避難所に向かい、各部で編成された避難所運営班(4名)は、防災対策課から避難所用バック等の必要物品を受け取り、各避難所に向かう。
 - (3) 市(コミュニティ協働課)は、避難所開設について自主防災組織に連絡をするとともに、避難所運営の協力を要請する。小中学校を開設する10学区の自主防災組織は、この連絡を合図に各避難所に向かう。交流センターを開設する13学区の自主防災組織は、市職員が到着するまで避難所の初動対応(避難者受入れ準備等)にあたる。
 - (4) 避難所開設後、各避難所において、自主防災組織と連携して各種訓練を実施する。

6 添付書類

訓練タイムスケジュール 別添のとおり

以 上

◆避難所開設運営訓練タイムスケジュール

TIME	訓練項目	訓練内容	開設担当職員 (学校)	避難所運営班 (学校)	避難所運営班 (交流センター)	
14:00	～訓練開始～ (参集メール配信)	【訓練想定】台風接近に伴い、災害対策本部から市内23箇所の避難所開設指示が出され、避難所運営班及び開設担当職員は各避難所の開設に向かい、自主防災組織（コミュニティ）と連携した避難所運営を行う。 ※ 開設担当・避難所運営班の服装は、防災服上下(ボロジャズコ)、帽子とします。各自、上履きや作業用手袋を用意してください。 ※ 移動車両については、可能な限り配属車を使用してください。配属車が使用できない場合は(防災)が用意します。	□ 同避難所の開設担当職員と合流し、避難所へ向かう。 □ 避難所の鍵を開錠し、受付準備(机や椅子の準備)を開始する。	□ 防災対策課で避難所バッグ等を受け取り、避難所へ向かう。	□ 防災対策課で避難所バッグ、ダンボールベッド、間仕切りテント等の物品を受け取り、避難所へ向かう。	
	訓練① 職員参集訓練	◆ 開設担当職員(小中学校のみ)：小中学校に向かい、避難所を開設する。交流センターは、自主防災組織が初動対応を行う。 ◆ 避難所運営班：(防災)で避難所バッグ等の必要物品を受け取り、各避難所へ向かう。 ※旧中里小学校は、職員室と校長室、そのほかの学校は体育館、交流センターは和室や会議室等を開設します。 ◆ コミュニティ協働課：避難所開設について自主防災組織と連絡するとともに、避難所運営の協力を要請する。 ※ 自主防災組織は、この連絡を合同に避難所に向かうこととします。 ◆ 防災対策課：県防災・危機管理課へキッチンカー及びトイレの応援要請(電話での要請連絡のみ ※県から実施依頼あり)				
	14:45 【約10分】	訓練② 通信訓練 避難所開設・顔合わせ	◆ 避難所運営班が到着次第、タブレット(総合防災情報システム)で避難所開設の入力を行い、IP無線で本部に報告する。 ※ 訓練開始前に、学校及びコミュニティに訓練を開始する旨の報告をお願いします。 ◆ タブレットでzoomに接続し、訓練会場を映す。 ◆ 市職員とコミュニティの顔合わせ ※ 進行は、避難所運営班リーダーを中心にお願いします。	□ タブレットで総合防災情報システムに接続し、避難所開設の入力を行う。(別紙1) □ IP無線で本部に開設が完了した旨を報告する。(別紙2) □ タブレットでzoomに接続し、訓練会場の様子を映す。(別紙3) □ コミュニティの方との顔合わせ(挨拶、自己紹介など)を行う。		
	【約10分】	訓練③ 避難者受付対応訓練	◆ 避難者受付の流れを確認する。(受付の位置、机や椅子の保管場所、受付用紙や関係物品の確認等) ◆ タブレット(総合防災情報システム)で避難者数等の入力を行う。 ◆ 避難者受入エリア(部屋)の確認を行う。	□ 受付の位置を全員で確認し、導線的な問題などがなければ検証する。 □ 避難所バッグの青ファイルに入っている、受付関係の用紙や筆記用具等を確認する。 □ タブレットで総合防災情報システムに接続し、避難者数等の入力を行う。(別紙1) □ 【交流センターのみ】 避難者を受け入れるエリア(部屋)を確認する。		
【約10分】	訓練④ 防災倉庫確認訓練	◆ 防災倉庫内の備蓄品の確認を行う。 ※ 「備蓄品一覧」を基に、どのような備蓄品があるのか確認してください。(倉庫内を見渡す程度で、詳細の確認は不要です。)	□ 備蓄品一覧を基に、防災倉庫内にとどのような備蓄品があるか確認する。(別紙4) □ 【交流センターのみ】 タブレットで倉庫内の状況が分かる写真を撮影する。 ※ 今後、ダンボールベッドと間仕切りテント(各5個)を収納する予定のため、空きスペースの状況が分かるように写真撮影をお願いします。			
【約30分】	訓練⑤ 資機材取扱い訓練	【小中学校】 ◆ 職員室や備蓄倉庫から、テレビの搬入を行い、接続を確認する。(学校側が体育館に準備している可能性あり) ◆ 防災備蓄倉庫から、「日立市避難所」表示看板(ターボリン製)を体育館入口に設置する。 ◆ 防災備蓄倉庫から、間仕切りテント、ダンボールベッドの搬入を行い、組立を行う。 ※ 数量は状況に応じて調整してください。 ◆ その他、適宜、資機材の確認を行う。 ※ スポットクーラーの接続、投光器の点灯など	□ 「日立市避難所」表示看板(ターボリン製)を、避難所の入口(避難者が見つけやすい位置)に設置する。 □ ダンボールベッド、間仕切りテント(ワンタッチパーテーション)の組立を行う。(別紙5) □ 【学校のみ】 避難所用テレビの接続を確認する。(別紙5) □ 【学校のみ】 スポットクーラーの接続を確認する。(別紙6) □ 投光器の点灯確認をする。 ※ 充電機につないで使用する。(別紙7) □ 【清川交流センターのみ】 特設公衆電話の設置確認を行う。 ※ NTTの方が訓練に参加しますので、説明を聞きながら作業を行ってください。	□ 【交流センターのみ】 自主防災組織とともに「避難所レイアウト」の検証を行い、「避難所レイアウト確認表」に記載する。(別紙8) ※ 受付の位置や避難者受入エリア(和室、ホール、会議室等)の選定等に問題がないか確認してください。		
		【交流センター】 ◆ 防災備蓄倉庫から、「日立市避難所」表示看板(ターボリン製)を交流センター入口に設置する。 ◆ 間仕切りテント、ダンボールベッドの搬入を行い、組立を行う。 ◆ その他、適宜、資機材の確認を行う。 ※ 投光器の点灯、特設公衆電話の設置(清川交のみ)など ◆ 自主防災組織とともに、「避難所レイアウト」の検証を行う。				
【約10分】	訓練⑥ 意見交換の実施	◆ リーダー(市職員)を中心に意見交換を行い、訓練の振り返りや気づいた点などを「意見交換シート」に記載する。 ※ 帰庁後、(防災)に「意見交換シート」を提出してください。	□ 今回の訓練を振り返り気づいた点などについて意見交換を行い、「意見交換シート」に記載する。(別紙9)			
16:00	～訓練終了～	◆ 資機材の片付けが完了したら、タブレット(総合防災情報システム)で避難所閉鎖の入力を行い、IP無線で本部に報告する。 ◆ 訓練終了 → 帰庁 ※ 帰庁前に、学校及びコミュニティに訓練終了の旨の報告をお願いします。	□ 使用した資機材等を元あった場所に片付ける。 ※ 本庁から持ってきたダンボールベッドと間仕切りテントは、各避難所の防災備蓄倉庫に収納してください。 □ タブレットで総合防災情報システムに接続し、避難所閉鎖の入力を行う。(別紙1) □ IP無線で本部に訓練終了を報告する。(別紙2) □ 防災対策課に避難所バッグ、IP無線、タブレットを返却する。 □ 防災対策課に「避難所レイアウト確認表(別紙8)」「意見交換シート(別紙9)」を提出する。			

◆風水害時の開設避難所及び担当部一覧

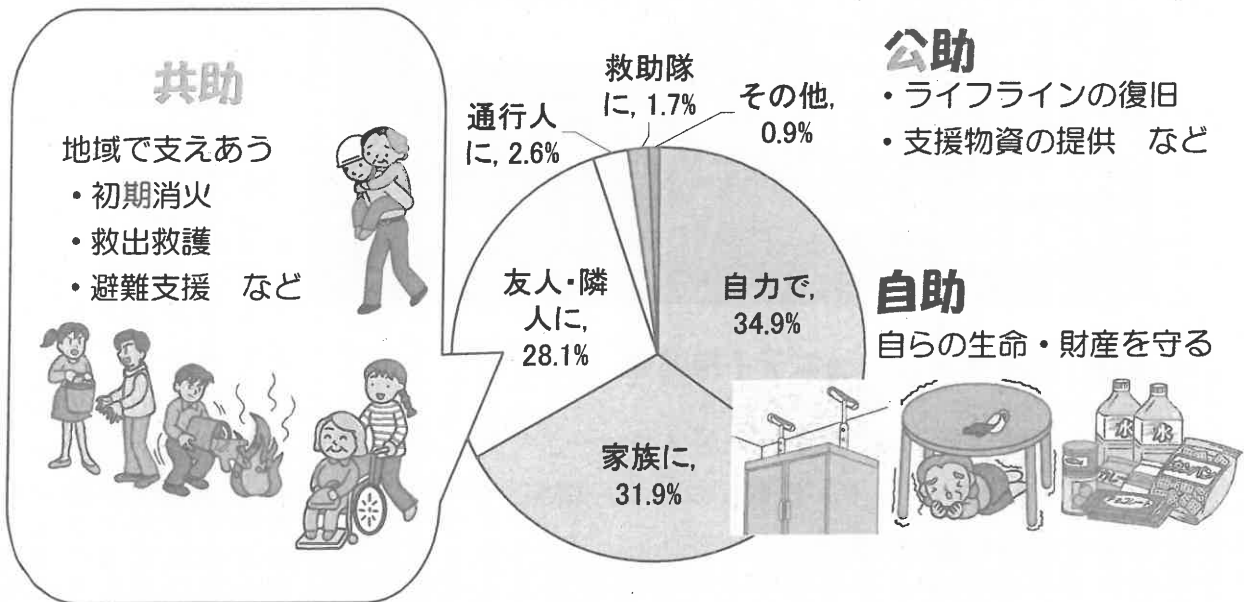
No.	避難所名	集合時間 (市職員到着の目安時間)	担当部
1	田尻小学校	14:30	○市長公室 ○議会事務局 ○監査委員事務局 ○共創プロジェクト推進本部
2	助川小学校	14:20	
3	宮田交流センター	14:20	
4	仲町小学校	14:20	
5	会瀬小学校	14:20	○総務部
6	大久保交流センター	14:40	
7	十王中学校	14:40	
8	日高交流センター	14:30	
9	旧中里小学校	14:40	○市民生活環境部
10	久慈小学校	14:50	
11	滑川交流センター	14:30	
12	中小路小学校	14:20	
13	諏訪交流センター	14:40	○保健福祉部
14	油縄子交流センター	14:40	
15	塙山交流センター	14:45	
16	金沢交流センター	14:45	
17	河原子交流センター	14:40	○都市建設部
18	豊浦小学校	14:40	○産業経済部 ○農業委員会 ○会計課
19	成沢交流センター	14:30	
20	水木交流センター	14:45	○上下水道部
21	大沼交流センター	14:45	○教育委員会
22	大みか交流センター	14:50	
23	坂本東小学校	14:50	

※ 集合時間は、市職員の到着時間の目安です。

1. なぜ支援が必要か？

◆ 発災直後は自助・共助が最も重要

過去の大きな災害では、生き埋めや建物などに閉じ込められた人の大半が自助・共助により助けられました。災害の被害を最小限にするためには、地域の支え合いが重要です。

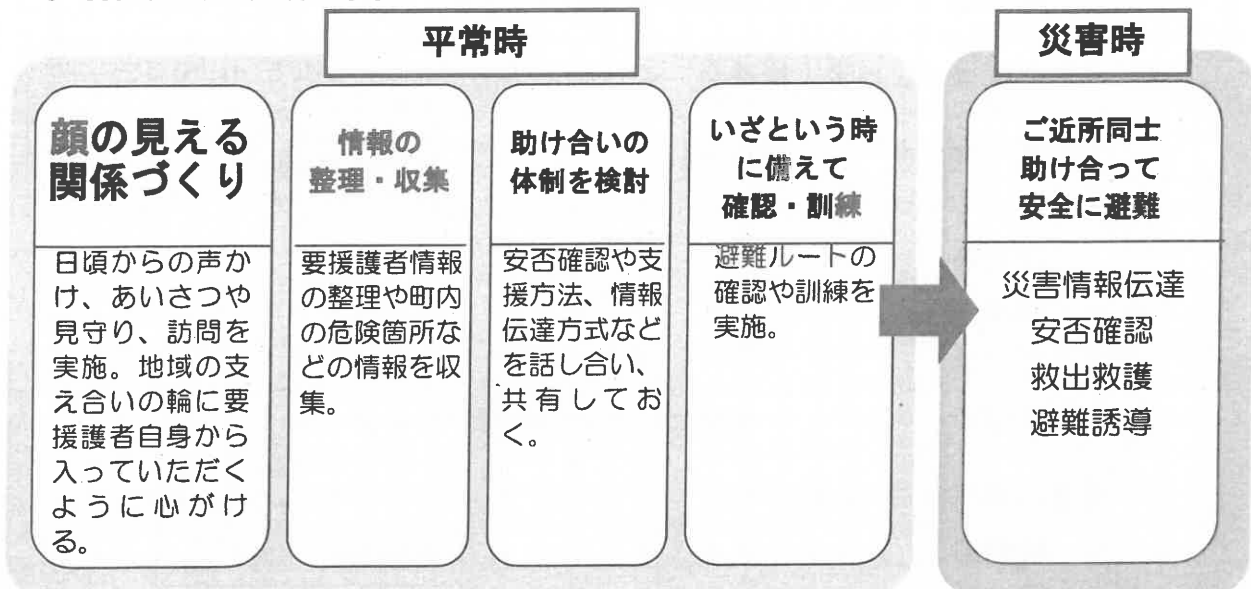


阪神・淡路大震災で人命救助した人の内訳

出典：(社)日本火災学会：兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書

◆ 災害時の支援は、日頃からの関係づくりが重要

普段から取り組んでいないことは、緊急時に対応できません。日頃から十分な対策を講じておくことが大切です。



ホームページの画面展開について（その2）

- 1 トップページアドレス <https://mizuki.hitachi-community.jp/>



 **水木学区コミュニティ推進会** ⇒ トップページへのアイコン

トップページは、固定ページメニュー、スライダー、お知らせ、イベント、サイド情報、ヘッダー情報、フッター情報、アクセス（地図）、お問い合わせなどから構成される。

2 固定ページの画面展開

- コミュニティ推進会について <about/> ⇒ トップページ

- ご挨拶
- ブロック（支部）
- 組織図
- 専門部 ⇒ 推進会専門部へリンク

トップページの後半
に表示。（共通）

- 水木学区コミュニティ推進会 <jigyoku/>

- 水木交流センター <center/>

- ホール・ロビー
- 図書館
- 調理室
- 音楽室
- 準備中 ⇒ 交流センターへの問い合わせ

目的や方針など、総会資料や会則の記載と合わせている。
他に、組織図、R7 総会資料、会則、自主防災組織規約をリンク。

- 推進会専門部 <bukai/>

- 総務部

ゴシックのページは
各専門部で入力する。

- 広報部
- 自主防災部
 - 令和7年度第1回部会
 - 令和7年度第2回部会
 - 令和7年度第3回部会（準備中）
 - 令和6年度第1回部会
 - 令和6年度第1回部会
 - 令和6年度第1回部会
 - 令和6年度防災訓練
 - 令和7年度防災研修
- 防犯パトロール部
- 環境部
- 青少年育成部
- 文化部
 - 展示・ライブラリー
 - ミニギャラリー
- 健康推進部
- スポーツ部
- 社協 ⇒ 社会福祉協議会へリンク

○ 社会福祉協議会 <kyougikai/>

- 総括部
 - 総会
 - 全体会
 - 水木まつり行事支援
 - 委員研修
 - 募金活動
 - 定例役員会
- 支え愛部
 - あんしん・安全ネットワーク
 - ふれあい健康クラブ
 - ふれあいサロン
- 啓発部

- ―― 広報紙発行
- ―― 健康講話
- ―― 普通救命講習
- ― ふれあいなかよし部
- ―― おもちゃライブラリー
- ―― 親子ふれあい
- ―― 料理教室
- ―― おやじと遊ぼう ⇒ 今年度は予定なし

○ 行事予定 <gyouji/>

○ 防災・避難情報 <bousai/> ⇒ 自主防災部が主体で入力

△ サイド情報

- ― 重要なお知らせ 赤
- ― 地域の皆様へ
- ― 連絡事項
- ― その他の連絡
- ― 関連リンク
- ― 関連団体

お知らせ、イベント、広報紙は、
左側のメニューから選択して編集する。

● その他 ⇒ 使用していないが固定ページを削除できない

△ バナー

△ アクセス

△ お問い合わせ ⇒ 電話のみ（メール受付は将来の課題）

△ ヘッダー情報

△ フッター情報

3 専門部のページ構成

- (1) 会則の別表と同じ
- (2) 事業計画・報告
- (3) 事業内容
- (4) 部員名簿

ページが長くなる時は、下層に
固定ページを作成して対応する。

4 管理ページ

- (1) 代表ページの後に <cms/wp-admin/> を加える。
- (2) ユーザー名 <editor-mizuki> 、 パスワード <s9ctp>

5 お知らせ、トピックスの活用

- (1) お知らせは、イベント・募集、お知らせ、地域の話題、活動報告、社協、その他に分類することができる。
- (2) トピックスを選択すると、優先的に目立つ表示になる。

6 その他

- (1) ホームページはスマホで見たときにわかりやすく作成する。
- (2) パソコン、タブレット、スマホでの表示が異なっていることを理解する。
- (3) 専門部の事業計画や内容をタイムリーに掲載しないと、利用者側にとっては魅力がなくなるので、入力操作研修会を実施し、各部で数名入力できるようにする。
- (4) 実施する事業については、まず、お知らせやトピックスでトップページに掲載し、記事は専門部のページにリンクさせるようにする。

以 上

令和7年夏の思い出宿泊体験



(参加者募集)

令和7年7月4日

水木学区コミュニティ推進会

会長 対馬 幸悦

青少年育成部 部長 金丸 友世

青少年育成部では、夏休みに子どもたちの宿泊体験(4年生以上は子どもだけでもOK、部員の車に同乗)や自然を満喫できる行事を計画しました。異年齢とのふれあいや施設見学、スイカ割、花火、昆虫採集(夜は不可)、ハイキング等々、日常経験できない体験を通して子どものたくましい成長を願うものです。夏休みの思い出として是非ご参加ください。(雨天時は若干の予定変更有)

- 実施日 : 令和7年8月2日(土)～3日(日) 1泊2日 雨天時も実施
水木交流センター集合・解散 (2(土)9時20分集合、3(日)13時30分解散)
参加申込者には詳しい日程表等を送付します
- 実施場所 : かみすわ山荘 (日立市諏訪町1439 ☎0294-36-7755)
保護者同伴の方はお車で同行をお願いします。(部員の車に同乗も可能)
- 実施内容 : ケーブルテレビ JWAY 見学、ひたち郷土かるた、ふれあいスポーツ、昆虫採集(夜は不可)、川遊び、スイカ割、野外でのカレー作りと焼き肉、花火、射的、子ども同士の宿泊、ハイキング等々盛りだくさんの企画です。
- 参加対象 : 水木学区在住小学生4～6年生を主体、(中学生の兄弟もOK)
※小学3年生以下は原則として車での保護者同伴(子どもの数以下)
- 募集人員 : 大人・子ども合わせて先着(35)人
- 受付期間 : 7月12日(土)～7月15日(火)
- 参加費 : 小中生500円・大人2000円(当日徴収)(2日昼食・夕食、3日朝食・昼食付)
- 申し込み : 下記の申込用紙に記入し水木交流センターに提出かQRコードにて申込下さい
(受付時間は9:30～17:00、QRは終日受付) 日立市水木町2-23-20
お問い合わせ等は金丸までお願いします ☎090-4912-3443
- 持ち物 : 着替え 長袖シャツ 長ズボン ジャンパー 洗面用具 懐中電灯 病院からの薬
ぼうし 虫よけ 水筒 レジャーシート ナップサック 虫かご 雨具 筆記用具等
- その他 : 参加者は全員団体傷害保険に加入します。(日立市の保険です)

申し込みは下記用紙か右のQRコードより申し込んでください

8月2日(土)～3日(日)『かみすわ山荘』宿泊体験申込書【受付番号

保護者氏名(本人不参加でも記入)	ふりがな	住所	携帯電話番号	車での参加なら○印
参加者氏名(参加の保護者も記入)	ふりがな	児童は学年	保護者は続柄	性別○印 アレルギー等特別な対応が必要な方はお知らせ下さい
				男・女
				男・女
				男・女
				男・女

10/10